

市町村名	南風原町							
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】								
事業名	南風原町景観計画策定事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(6)-(ア)			
担当部課名	経済建設部	まちづくり振興課	事業実施 年度	平成 28	~ 平成 30	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	沖縄らしい風景づくり
事業内容	観光地として魅力ある景観形成を図る為、景観計画及びガイドラインを作成する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()							
事業期間中の 予算額・執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計		
	A. 予算現額	3,726	5,724	6,400		15,850		
	B. 執行済額	3,726	5,724	6,156		15,606		
	うち 交付金充当額	2,980	4,579	4,924		12,483		
	執行率(%) (B/A)	100.0%	100.0%	96.2%		98.5%		
執行状況の説明	H28.H29年度については、事業計画どおり予算執行ができた。H30年度の不用額244千円は入札残によるものである。							
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況						
		H28年度	H29年度	H30年度				
	ワークショップの開催で住民意向の把握	目標	現況調査の実施	住民意向の把握	-	-	-	
		実績	現況調査の実施	住民意向の把握	-	-	-	
	南風原町景観計画の検討・作成	目標	アンケート調査・分析	計画(案)作成	計画書作成	-	-	
		実績	アンケート調査・分析	計画(案)作成	計画書作成	-	-	
	住民説明会の開催	目標	-	-	12回	-	-	
		実績	-	-	12回	-	-	
パブリックコメントの実施	目標	-	-	実施	-	-		
	実績	-	-	実施	-	-		
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況						
		H28年度	H29年度	H30年度				
	基礎調査の完了	目標	調査完了	-	-	-	-	
		実績	調査完了	-	-	-	-	
	南風原町景観計画の策定完了	目標	-	計画書(案)作成	計画書策定	-	-	
実績		-	計画書(案)作成	計画書策定	-	-		

事業完了後の取り組み

事業完了後の取り組み	成果目標(指標) □ 中期にわたる事業効果 ■ 後年度に発現する事業効果	達成/進捗状況					
			H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R2年度 目標/発現年度
		南風原町景観審議会にて大規模開発の適合チェック及び、本計画の検証を行う。	目標	—	1回以上	—	—
	実績	—	0	—	—	—	
	目標						
	実績						

状況説明	<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和元年度に南風原町景観計画をもとに南風原町景観条例を策定したが、条例策定にあたり説明会や周知期間等で1年の期間を要しR2年度より条例が施行されたため、審議会を開催することができず目標達成することができなかった。 令和2年度に南風原町景観審議会を設置し、大規模行為の開発については適合チェック及び本計画の検証を行う。

<p>【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)</p>	<p>【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)</p>
--	---

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 南風原町景観条例が施行された事により、R2年度以降南風原町景観計画に基づき届け出行為が発生する。 	<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 良好な景観形成を図る為、住民及び事業所への情報発信と景観に対する意識の啓発を図る必要がある。
--	--

今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)

<p>【R1年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 景観計画の周知・普及を徹底し、良好な景観形成を実現するため意識啓発を図る。

市町村名	南風原町						
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】							
事業名	域振興資料館整備事業			沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-1-(5)-ア 文化資源を活用したまちづくり		
担当部課名	総務部	総務課	事業実施 年度	平成 27 ~ 平成 29 年度	沖縄振興基本方針 該当箇所		
事業内容	本町の貴重な文化財を保存、継承、発展させる事を目的として地域振興資料館の整備を行う自治会に対して補助金を交付する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
事業期間中の 予算額・ 執行額 【単位:千円】		H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	合計	
	A. 予算現額	183,277	232,295			415,572	
	B. 執行済額	181,840	232,294			414,134	
	うち 交付金充当額	145,472	185,835			331,307	
	執行率(%) (B/A)	99.2%	100.0%			99.7%	
執行状況の説明	H28年度は設計内容の協議に不測の日数を要したことから、当初計画していた工期が大幅に遅れH29年度に繰越した。 H29年度はアスベスト解体除去に計画より多くの期間を要したため30年度に繰越した。						
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)	達成状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	・宮平資料館建築に対する支援	目標	支援	-	-	-	-
		実績	支援	-	-	-	-
	・津嘉山資料館建築に対する支援	目標	-	支援	-	-	-
		実績	-	支援	-	-	-
	目標						
	実績						
事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況					
			H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
	・宮平資料館建築完了	目標	完了	-	-	-	-
		実績	完了	-	-	-	-
	・津嘉山資料館建築完了	目標	-	完了	-	-	-
		実績	-	完了	-	-	-
	目標						
	実績						

事業完了後の取り組み

事業完了後の成果目標	成果目標(指標)		達成/進捗状況				
	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R1年度 目標/発現年度
	年間来館者数 宮平資料館	目標	580人	—	—	—	—
	実績	976人	—	—	—	—	
年間来館者数 津嘉山資料館	目標	—	—	—	—	2,100人	
	実績	—	—	—	—	2,350人	

状況説明

【H30年度】
・宮平資料館の来館者数は976人となり目標値を上回る利用者数となっている。

【R1年度】
・津嘉山資料館の来館者数は2,350人となり目標値を上回る利用者数となっている。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
---	--------------------------------

<p>【H30年度】 ・宮平資料館の来館者数については目標を達成したが、後継者の育成と確保の面では効果があまり出ていない。</p> <p>【R1年度】 ・津嘉山資料館の来館者数について目標を達成したが、来館者数の増加数が低い。また、後継者の新規確保の面について効果があまり出ていない。</p>	<p>【H30年度】 ・イベントの開催数をさらに増やす事で多くの方に伝統芸能を披露し、後継者の育成と確保、伝統芸能の継承まで繋げていく必要がある。</p> <p>【R1年度】 ・イベントの開催方法等、披露の仕方を研究し来館者数の増加率や後継者の新規確保について更に検討していく必要がある。</p>
--	--

今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)

【H30年度】
・地域の各種行事や学校行事等においても伝統芸能を披露する方法等、イベントの開催方法や開催数について地域で検討し事業効果を向上していく。

【R1年度】
・町内の小中学校での披露だけではなく、ショッピングセンターや町外の祭り等にも参加出来ないか、伝統芸能を披露する方法を検討していく。